

くすのき



西合志第一小学校
学校だより 第50号
文責 校長 西村羊治

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」

令和6年12月3日

西合志中学校区音楽会

「楽しい音楽会にしましょう！」中央小の4年生のはじめの言葉で、西合志中学校区の音楽会が始まりました。西合志中学校に西合志中・中央小・第一小の3校が集まり、音楽会を実施しました。まず全員で「ビリーブ」の斉唱、次に第一小学校3・4年生の太鼓、中央小4年生のボディーパーカッション・合唱と合奏、中学生の混声合唱、吹奏楽部の演奏と楽器紹介、それぞれの学校の個性が見られ、3校ともすばらしい発表をしてくれました。

西合志第一小学校の太鼓



ダンスと太鼓

また、田崎校長先生の講評にもありましたが、皆の聴く態度もすばらしかったです。目と耳だけではなく、心や体全体で鑑賞している様子が感じられました。中学生が小学校時代を思い出す。小学生が中学生のお兄さん・お姉さんのすばらしい歌声や演奏に鳥肌を立たせる。合志市が勧める小中一貫教育の意味のある効果的な取組の一つとなりました。

ビフォー・アフター

学校には、安全施設として火災の時に使用する消火栓や消火ホースが設置してあります。しかし、本校の消火栓は、右の写真が示すとおりさつきが大きくなりすぎて、見えなくなってしまっていました。学校の責任者として、このことに対処していなかったのは責任者失格です。反省しています。このことを地域の方が親切に教えてくださり、急遽周りのさつき等の木を伐採しました。



ビフォー

用務員の濱崎先生、教員業務支援員の橋本先生にお願いし、すぐ作業に取りかかっていただきました。右の写真と左の写真を見比べてみると一目瞭然ですが、消火栓の赤く丸い表示は見えますが、消火栓自体とホースの入った赤い右下の箱は、作業前は全然見えません。全く使用できない状態でした。しかし、周りのさつき等の木を伐採することで、左下のアフターのようになり消火栓と消火ホース入れが、はっきり現れました。学校管理者として今一度、校舎内外の状態や安全施設の確認を確実にやっていきたいと思えます。また、定期的な避難訓練と職員による安全点検の見直しも行います。



アフター きれいなパンジーも

全国では、学校内での事故が起こっています。運動場にあるゴールが転倒し挟まれる事故、食物アレルギーによる事故、部活動中の事故、熱中症による救急搬送等いろいろなものがあります。西合志第一小学校においても、木々の枝の落下やハチに刺される心配もあります。子ども達が安全に過ごすことは、学校での一番大事なことです。そのことを再確認し、子どもの安全を守る学校運営をしていきます。